いのち支える自殺対策推進センター
ニュースレター　第5号（2021.12.28）

いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）のニュースレターにご登録いただき、どうもありがとうございます。今年最後の発行となる本号では、自殺報道に関する注意喚起やJSCPの活動のご報告の他、国際会議参加報告、自死遺族等支援の取り組み報告、研修レポートの公開などについて、お知らせ致します。

ニュースレター第5号トピックス

1. 【自殺報道への注意喚起】有名女性俳優の死去（12月19日初報）に伴う注意喚起について
2. 【自殺報道勉強会】「第２回 自殺報道のあり方を考える勉強会」を開催
3. 【メディア掲載】代表理事の清水康之がＮＨＫ「日曜討論」に出演
4. 【国際会議参加報告】「Suicide and self-harm prevention in the Western Pacific」に参加
5. 【自死遺族等支援】生命保険協会によるグリーフケアに関するハンドブック作成について、情報提供を行いました
6. 【研修レポート公開】「第３回 生きることの包括的支援のための基礎研修」
7. 【研修レポート公開】「令和3年度 革新的自殺研究推進プログラム　第2回研究代表者会議（中間報告会）」

１．【自殺報道への注意喚起】有名女性俳優の死去（12月19日初報）に伴う注意喚起について

12月19日未明、有名女性俳優が急逝されたとの報道が出ました。報道では自殺の可能性が指摘されており、ご両親共に著名人であることからも、その後多数の報道がなされることが予想されました。そのため、JSCPでは初報の直後から、公式Twitterで以下のメッセージを発信すると共に、厚生労働省と連名で報道各社に対し、WHO自殺報道ガイドラインを踏まえた報道の徹底を要請するリリースを配信しました。
リリースは、以下からご覧いただけます。
https://jscp.or.jp/assets/img/65d8e34f3ab615fdc9c454f1cc6159e9398de34c.pdf

＜JSCP公式Twitterからの発信＞
●【お願い】著名人の自殺報道は、それをＳＮＳ上で拡散させるだけで、自殺リスクを高めることになりかねません。報道が気になっても、どうかリツイートしないでください。命を奪う「凶器」を拡散させることになりかねません。記事を読んで心がざわつくときは、関連の情報から距離を置くことが大切です。（12月19日午前2時1分／12月28日時点で244万インプレッション）

＜JSCP公式Twitterからの発信つづき＞

●有名人の逝去の報道に触れて、戸惑ったり不安になったりすることがあるかも知れません。自分や家族の不安や興奮に気付いたら、テレビやWebメディアに接する時間を減らしましょう。情報との適度な距離が、こころの健康を保つコツ。信頼できる人に気持ちを話してみることで、こころが少し楽になることも（2020年5月24日の投稿をリツイート／12月28日時点で157万インプレッション）

●心がざわつく、眠れない、、そんなときに自分でできる「心とからだのセルフケア」があります。体を動かす、今の気持ちを書いてみる、腹式呼吸をくりかえす、など。詳しくは下記サイトをご覧ください。 https://www.mhlw.go.jp/kokoro/youth/stress/self/index.html
相談先一覧 https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/（12月19日午前2時11分）

●JSCPとして、インターネットプラットフォーマーやSNS事業者に対して「著名人の自殺報道に関する記事を目立つように掲載しないこと（できれば掲載しないこと）」や「トレンドとして扱わないこと」を申入れました。深夜ではありますが、早急にご対応いただけるようにお願いしています。（12月19日午前2時43分）
--

2．【自殺報道勉強会】「第２回 自殺報道のあり方を考える勉強会」を開催」

有名女性俳優逝去のニュースが飛び込んできたちょうどその日、JSCPは、メディア関係者等を対象とした「第2回 自殺報道のあり方を考える勉強会～ネット上での拡散への対応とその課題～」を開催しました。勉強会の冒頭では、有名女性俳優逝去に関して続々と発信される報道について、報道量や報道内容に関するJSCPの緊急分析結果を報告しました。続いて、Yahoo!ニュース、LINE NEWS、TikTokのご担当者様に、自殺報道を過度に拡散させないための取り組みなどについてお話しいただきました。
勉強会の概要は、以下のURLからご覧いただけます。
https://jscp.or.jp/training/jisatsu_benkyokai_s_report1228.html.html
後日、詳細をご報告する「開催レポート」を公開する予定です。

3．【メディア掲載】代表理事の清水康之がＮＨＫ「日曜討論」に出演

JSCP代表理事の清水が、12月19日9時～10時放送の生放送番組「日曜討論」に出演しました。番組後半の「自殺対策いま何が求められるか」をテーマとした討論に参加。コロナ禍の昨年に自殺者数が11年ぶりに増加した背景や、今求められる対策について意見を述べました。
番組HP（テキスト版）はこちらです。（前半と後半に分けて、掲載されています）
https://www.nhk.jp/p/touron/ts/GG149Z2M64/blog/bl/pMlyjkN6AY/bp/paG29vr0o7/
https://www.nhk.jp/p/touron/ts/GG149Z2M64/blog/bl/pMlyjkN6AY/bp/poNxnbA5jd/

４．【国際会議参加報告】「Suicide and self-harm prevention in the Western Pacific」に参加

12月2日にオンライン開催された自殺・自傷予防のための取り組みを共有する国際会議「Suicide and self-harm prevention in the Western Pacific」に、JSCP 自殺実態分析部部長代理の高橋義明が出席しました。JSCPは「自殺対策・人材育成」の活動を行う組織として「WHO協力センター」に指定されており、会議は同じくWHO協力センターに指定されているオーストラリアのグリフィス大学が主催。WHO関係者や各国政府関係者・研究者約20人が参加し、自殺未遂や自傷に関するデータベース構築などについて事例を共有し、今後の協力の可能性について意見を交わしました。

5. 【自死遺族等支援】生命保険協会によるグリーフケアに関するハンドブック作成について、情報提供を行いました

国内の生命保険会社が加盟する一般社団法人生命保険協会が、窓口などで遺族に対応する職員向けの「保険金・給付金支払時にお客さまの心情に寄り添うためのハンドブック～グリーフケアに基づくお客さま対応の手引き～」を作成しました。JSCPはハンドブックが作成段階にあることを報道で知り、同協会に対し、自殺や自死遺族の悲嘆に関する情報提供を行いました。その結果、ハンドブックに自死遺族に特徴的な悲嘆反応などについてご記載いただくことができました（主に、ハンドブックの7ページ及び10ページ）。

◆「保険金・給付金支払時にお客さまの心情に寄り添うためのハンドブック」はこちら。
https://www.seiho.or.jp/activity/sdgs/grief-care/pdf/grief-care.pdf

JSCPでは今後も、自死で大切な人を亡くした方と接する可能性のある機関等に対し、自殺に関する正しい知識や自死遺族に必要なサポートなどについて情報提供することで、少しでも自死遺族等が必要な情報を入手しやすくなる環境づくりの推進に努めて参ります。

６．【研修レポート公開】「第３回 生きることの包括的支援のための基礎研修」

自治体の自殺対策職員・関係者が対象の「第3回生きることの包括的支援のための基礎研修」を11月24日に開催し、自治体と民間団体の連携のあり方について考えました。研修の概要は、以下URLより覧いただけます。
https://jscp.or.jp/training/houkatsuteki_kisokenshu_211124.html

NPO法人メンタルケア協議会の西村由紀氏

7. 【研修レポート公開】「令和3年度 革新的自殺研究推進プログラム　第2回研究代表者会議（中間報告会）」

「令和3年度 革新的自殺研究推進プログラム　第2回研究代表者会議（中間報告会）」を、11月30日に開催しました。8つの委託研究課題についての中間報告と課題横断的・俯瞰的な議論が約6時間、行われました。来年3月には最終報告会を開催予定です。会議や委託研究の概要は、下記URLよりご覧いただけます。

https://jscp.or.jp/research/program_211130_report.html

◆「革新的自殺研究推進プログラム」については、以下をご覧ください。

https://jscp.or.jp/research/program.html

創刊間もないニュースレターですが、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に少しでも寄与できるよう、今後も皆様にとって少しでも役立つ情報をお届けしていきたいと思っております。
来年も、JSCPをどうぞよろしくお願い致します。
配信停止をご希望の場合には、以下のページから、お手続きをお願いいたします。
https://jscp.or.jp/newsletter/

厚生労働大臣指定法人いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）
広報室　山寺、下野　news@jscp.or.jp

JSCPの公式Twitter及び公式Facebookにて、JSCPの日々の活動の様子やメディア掲載に関する情報、全国の自治体の取組等についての情報発信も行っています。ぜひご登録ください。

https://www.facebook.com/JSCP.press　https://twitter.com/JSCP_press